

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	河川災害復旧工事（普通河川畑岡川支川）  三原市 幸崎渡瀬					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=12.6m 土工 一式 コンクリートブロック積工 A=16m <sup>2</sup> 小口止工 N=1箇所 底張工 V=3m <sup>3</sup> 仮設工 一式							

仕 様 書

# 特記仕様書（個別事項）

## 第1章 総則

### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市幸崎渡瀬 河川災害復旧工事（普通河川畑岡川支川）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

・ その他関連規格類

### 第2節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
  - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

### 第3節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画  
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表  
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。  
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。  
[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)
- 3 実施書の提出  
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
- 4 工事現場の管理体制  
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成  
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。  
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項  
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。  
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知  
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表  
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管  
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求  
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

#### 第4節 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

- 1 土木工事共通仕様書1-1-3-2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず、次のとおり取り扱う。  
一般土木工事（建築一式工事以外）の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

- (1) 下請契約金額の総額が4,500万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合は、監理技術者を配置する。
  - (2) 請負代金額4,000万円以上の場合、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。
  - (3) 請負代金額が500万円以上4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合は、一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が、兼務する工事件数（請負代金額が500万円以上4,000万円未満）は、この工事を含めて5件までとする。
- 2 土木工事共通仕様書1-1-3-2 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず、次のとおり取り扱う。  
「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には、次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。
- (1) 請負代金額が4,000万円以上、又は設計図書等において特に定めた場合  
配置する主任技術者又は監理技術者について、他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書
  - (2) 請負代金額が500万円以上4,000万円未満、又は設計図書等において特に定めた場合  
配置する主任技術者又は監理技術者について、次の[1]又は[2]に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在5件（本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書
- [1] 500万円以上4,000万円未満（建築一式工事については、1,500万円以上8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者  
[2] 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

#### 第5節 週休2日工事等

本工事は、「受注者希望型」による週休2日工事及び週休2日交替制工事の試行対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等試行要領」に基づき実施するものとする

## 第2章 施工条件

### 第1節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第2節 工事用道路

- 1 一般道路  
使用期間 工事施工期間  
工事中・後の処置 随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。）

### 第3節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 広愛産業株式会社リサイクルセンター

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m<sup>2</sup>以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

#### 第4節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き  
場所 受注者が責任をもって確保すること。
- 2 仮設道路

本工事では盛土、敷鉄板による仮設道路の設置を見込んでいる。実際の施工にあたっては監督員および地元関係者との調整を十分に行うこと。

### 第3章 工事保険等

#### 第1節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

### 第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
築堤・護岸		式	1	レベル1
河川土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 上記以外(小規模)	m3	7	レベル4
土砂等運搬	土砂	m3	10	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部 現場制約無し	m2	20	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
法覆護岸工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB B430-H250	m	12	レベル4
コンクリートブロック積	粗面ブロック	m2	16	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	8	レベル4
天端コンクリート	18-8-40 BB	m3	1	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40 BB	箇所	1	レベル4
根固め工		式	1	レベル2

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
底張工		式	1	レベル3
底張コンクリート	18-8-40BB	m3	3	レベル4
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	1	レベル4
雑工		式	1	レベル2
雑工(すり付け工)		式	1	レベル3
雑工(すり付け工・土工)		式	1	レベル4
雑工(すり付け工・練石積み)	現場発生材	m2	3	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
工事用道路工		式	1	レベル3
土留・仮締切工		式	1	レベル3
濁水処理工		式	1	レベル3
残土処理工		式	1	レベル3
水替工		式	1	レベル3
仮水路工		式	1	レベル3
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2

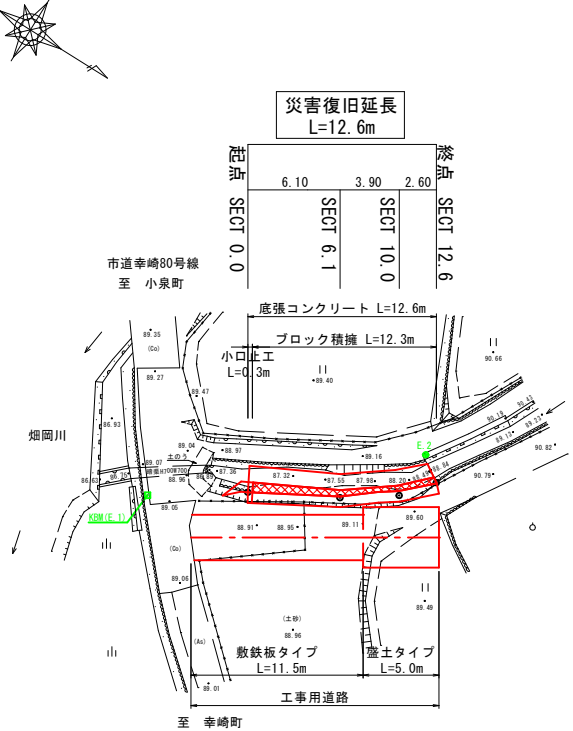




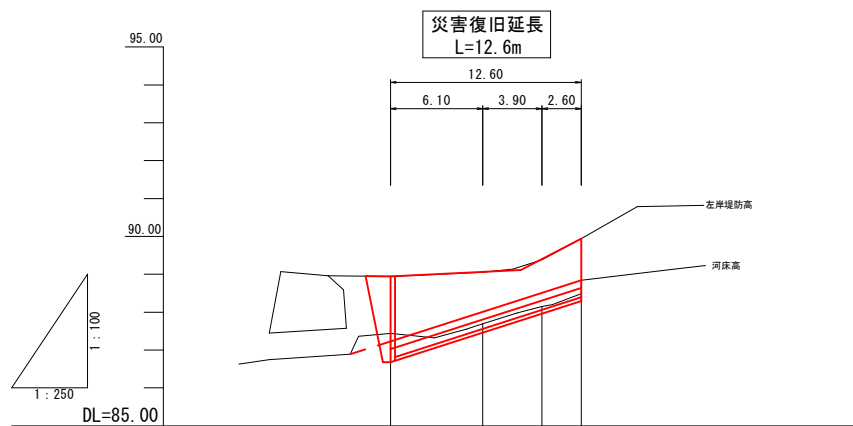
図面番号	縮尺	図示
工種	災害復旧工事	
種別	設計図	番号 1/1
路線名	普通河川畑岡川支川	
工事箇所	三原市幸崎渡瀬	
三原市		

点名	X座標	Y座標	H標高
E.1	-182598.288	77090.835	89.015
E.2	-182584.118	77078.830	89.651
ESECT0.0	-182592.768	77087.156	
ESECT6.1	-182587.408	77084.245	
ESECT10.0	-182584.189	77082.043	
ESECT12.6	-182582.555	77080.020	

平面図 縮尺=1:250

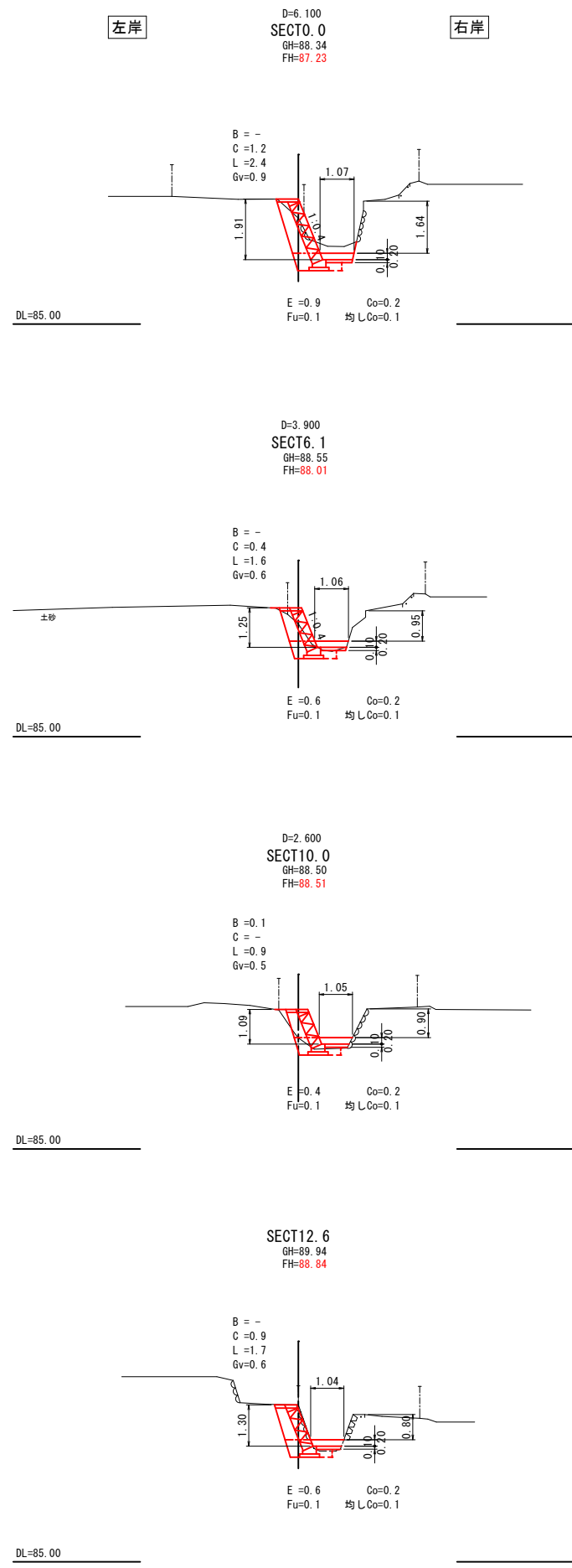


縦断面図 縮尺=図示

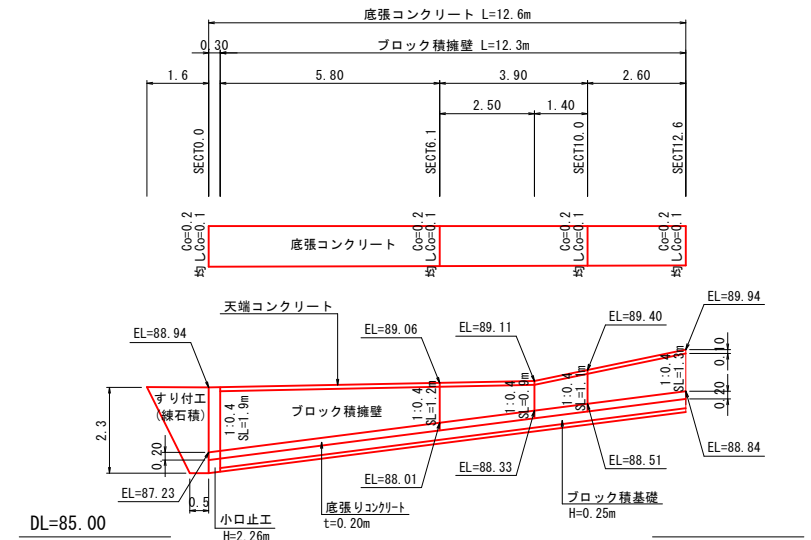


勾配	計画高	河床高	追加距離	区間距離	測点
87.23	87.23	87.44	0.000	0.000	SECT0.0
88.01	88.01	87.60	6.100	6.100	SECT6.1
88.51	88.51	88.15	10.000	3.900	SECT10.0
88.84	88.84	88.84	12.600	2.600	SECT12.6

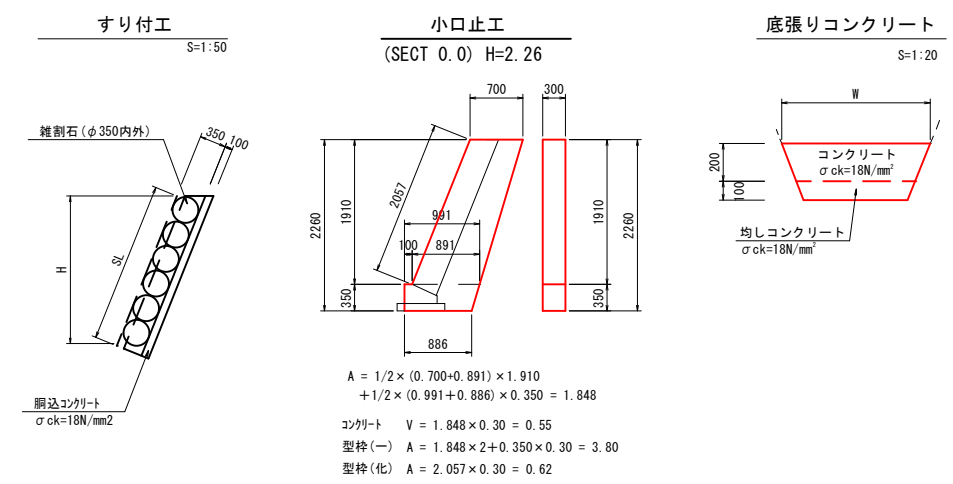
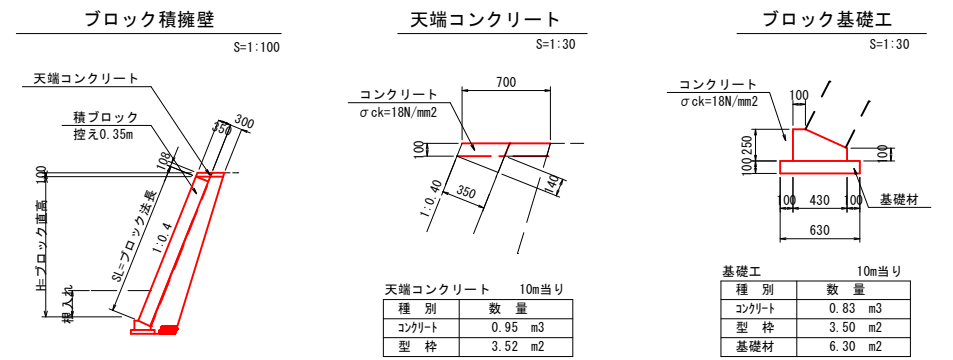
横断面図 縮尺=1:100



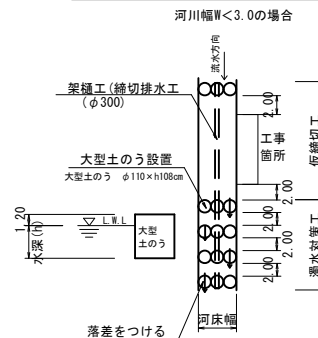
展開図 S=1:100



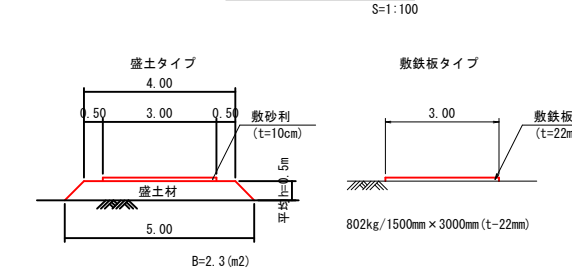
構造図 縮尺=図示



河川工事濁水対策標準断面



工事用道路 S=1:100



# 参 考 资 料

—河川災害復旧工事（普通河川畑岡川支川）—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06.02.01(0)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
河川土工	1	式			Y1A0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1A010101 レベル3
掘削 土砂 上記以外(小規模)	1	式			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模)	7	m3			SPK23040001 00
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	7	m3			単第0 -0001 表
土砂等運搬 土砂	10	m3			Y1A01010102 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)	10	m3			SPK23040002 00
法面整形工	1	式			単第0 -0002 表 Y1A010106 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形(切土部) 切土部 現場制約無し	20	m2			Y1A01010601 レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	20	m2			SPK23040025 00 単第0 -0003 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
残土等処分	10	m3			Y1A01010803 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 土砂	10	m3			F00001 00
法覆護岸工	1	式			Y1A0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010701 レベル3
床掘り 土砂	8	m3			Y1A01070102 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	8	m3			SPK23040015 00  単第0 -0004 表
埋戻し 土砂	1	m3			Y1A01070103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)	1	m3			SPK23040007 00  単第0 -0005 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1A010703 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB B430-H250	12	m			Y1A01070301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1	m3			SPK23040049 00  単第0 -0006 表
コンクリートブロック積 粗面ブロック	16	m2			Y1A01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB	16	m2			SDT00039 00  単第0 -0007 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	8	m3			Y1A01070308レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	8	m3			SPK23040045 00  単第0 -0008 表
天端コンクリート 18-8-40 BB	1	m3			Y1A01070313レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1	m3			SPK23040052 00  単第0 -0009 表
小口止コンクリート 18-8-40 BB	1	箇所			Y1A01070314レベル4
小口止工	1	箇所			V00001 00  単第0 -0010 表
根固め工	1	式			Y1A0109 レベル2
底張工	1	式			Y1A010904 レベル3
底張コンクリート 18-8-40BB	3	m3			Y1A01090401レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK23040154 00  単第0 -0014 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
均しコンクリート 18-8-40BB	1	m3			Y1A01090401 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK23040154 00 単第0 -0014 表
雑工	1	式			Y1A0112 レベル2
雑工(すり付け工)	1	式			Y1A010711 レベル3
雑工(すり付け工・土工)	1	式			Y1E01070102 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	1	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	0.5	m3			SPK23040015 00 単第0 -0004 表
雑工(すり付け工・練石積み) 現場発生材	3	m2			Y1A01071105 レベル4
石積(張) 積工 練石 玉石	3	m2			SPK23040063 00 単第0 -0015 表



# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB	0.3	m3			SPK23040065 00  単第0 -0016 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1J010101 レベル3
工事用道路盛土 施工幅員 W=4.0m	1	式			Y1J01010101 レベル4
工事用道路盛土	5	m			V0002 00
敷鉄板 22 × 1524 × 3048, 802kg/枚	5	m			単第0 -0017 表
敷鉄板設置	35	m2			Y1J01010104 レベル4
敷鉄板撤去	35	m2			S1050041 00
					単第0 -0022 表
					S1050043 00
					単第0 -0024 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間6日	8	枚			S1050029 00 単第0 -0025 表
土留・仮締切工	1	式			Y1J010104 レベル3
土のう	1	袋			Y1J01010419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	1	袋			SHD10003 00 単第0 -0026 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	1	袋			SHD10011 00 単第0 -0028 表
濁水処理工	1	式			Y1A011504 レベル3
大型土のう	2	袋			Y1A01150419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	2	袋			SHD10003 00 単第0 -0026 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	2	袋			SHD10011 00 単第0 -0028 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1A010108 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂					Y1A01010102レベル4
	20	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)					SPK23040002 00
	20	m3			単第0 -0002 表
残土等処分					Y1A01010803レベル4
	20	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土受入費 土砂					F00001 00
	20	m3			
水替工					Y1J010106 レベル3
	1	式			
ポンプ排水 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水					Y1J01010601レベル4
	3	日			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	箇所			単第0 -0030 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	3	日			S1050031 00  単第0 -0032 表
仮水路工	1	式			Y1J010108 レベル3
掛樋 300	28	m			Y1J01010803 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 直管 200～400mm ポリエチレン吸水管 呼び径300mm	28	m			SPK23040092 00  単第0 -0035 表
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	6.2	t			YZZ04001004 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 15.3km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00  単第0 -0036 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 15.3km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00  単第0 -0039 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
**工事価格**					
**消費税相当額** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
**工事費計**					

# 施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 21.98% 労務構成比:

69.33%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,434.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92% 材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,067.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		



# 施工単価表

法面整形  
切土部 現場制約無し

SPK23040025

単第0 -0003 表

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 10.32% 労務構成比:

79.09% 材料構成比: 10.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

823.01000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.32%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.96%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

# 施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

積込(ルーズ)  
土砂

SPK23040007

単第0 -0005 表

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 21.98% 労務構成比:

69.33%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,660.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

# 施工単価表

頁0 -0018

現場打基礎コンクリート

SPK23040049

単第0 -0006 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.44%

労務構成比:

69.93%

材料構成比:

27.63%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

69,862.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.72%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.66%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

胴込・裏込材(碎石)

SPK23040045

単第0 -0008 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.09% 労務構成比:

65.00%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,631.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	10.09%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	33.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.44%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		





# 施工単価表

現場打天端コンクリート

SPK23040052

単第0 -0009 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.89%

労務構成比:

66.82%

材料構成比: 30.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

55,495.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	23.04%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.53%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999





# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0011 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.19%

労務構成比:

40.17%

材料構成比: 55.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,518.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.96%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.56%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0012 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,042.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

化粧型枠

SPK23040157

単第0 -0013 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 3,200.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

# 施工単価表

頁0 -0030

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0014 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

石積(張)

SPK23040063

単第0 -0015 表

積工

練石 玉石

1

m2 当り

機械構成比: 7.64%

労務構成比:

88.68%

材料構成比:

3.68%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

11,117.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.64%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	44.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	14.73%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=1 玉石			B=1 練石		

# 施工単価表

胴込・裏込コンクリート\_石積(張)

SPK23040065

単第0 -0016 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比:

32.48%

材料構成比: 65.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,794.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.30%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	12.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.50%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	7.55%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	64.11%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		



# 施工単価表

工事用道路盛土

V0002

単第0 -0017 表

頁0 -0035

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	225	m3			100 m 当り 単第0-0018 表
再生クラッシャー 40~0mm	30	m3			
購入土砂(ほぐし)	300	m3			
土砂等運搬(購入土) 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)	225	m3			単第0-0019 表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	30	m3			単第0-0020 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	255	m3			単第0-0021 表
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

# 施工単価表

路体(築堤)盛土  
施工幅員4.0m以上

SPK23040004

単第0 -0018 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 18.74% 労務構成比:

64.69% 材料構成比: 16.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

214.13000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	11.51%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.23%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

# 施工単価表

土砂等運搬(購入土)

SPK23040002

単第0 -0019 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離11.5km以下(9.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07% 材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,718.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=33 距離11.5km以下(9.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

整地  
敷均し(ルーズ)

SPK23040003

単第0 -0020 表

標準(10,000m3未満) 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 23.64% 労務構成比:

48.23%

材料構成比: 28.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

122.26000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	23.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	48.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	28.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ) C=1 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		





# 施工単価表

敷鉄板設置

S1050041

単第0 -0022 表

頁0 -0040

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			
とび工	0.152	人			
普通作業員	0.152	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.152	日			単第0-0023 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り



# 施工単価表

敷鉄板撤去

S1050043

単第0 -0024 表

頁0 -0042

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			
とび工	0.143	人			
普通作業員	0.143	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.143	日			単第0-0023 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り



# 施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0026 表

頁0 -0044

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0027 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					



















# 施工単価表

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0035 表

据付・撤去 直管 200～400mm

ポリエチレン吸水管 呼び径300mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 19.61%

材料構成比: 80.39%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,284.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
ポリエチレン吸水管(有孔・無孔) フィルターなし薄肉管,呼び径300mm 管厚6.0mm,有効長3700mm,質量22.5kg	80.39%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPC00189 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)			B=1 直管 D=9 ポリエチレン吸水管 呼び径300mm H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
<b>【管材料単価】</b>					
管材料単価(円) * ( 材料損料率 + ( 材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算 ) )					













令和5年災害

普通河川 畑岡川支川

数量計算書

数量総括表

(その1)

普通河川 畑岡川支川

工事区分	工種	種別	細別	規格	単位	過程数	計上数	摘要
レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5				
災害復旧工事								
	河川土工							
		切土工						
			土砂掘削	礫質土	m3	6.9	7	
		法面整形						
			切土法面		m2	20.5	20	
	石・ブロック積工							
		作業土工						
			床掘	礫質土	m3	7.9	8	
			埋戻し	流用土	m3	1.3	1	
		ブロック積擁壁						
			コンクリートブロック積					
			ブロック面積	控え35cm	m2	16.1	16	1:0.4
			裏込砕石	RC-40	m3	8.1	8	
			天端工	コンクリート 18N/mm2	m3	1.2	1	法面無
				型枠	m2	4.3	4	
			ブロック基礎工	コンクリート 18N/mm2	m3	1.0	1	L=12.3m h=0.25m
				型枠	m2	4.3	4	
				基礎材	m2	7.8	8	
		小口止工						
		H<3.0	コンクリート	小型, 18N/mm2	m3	0.55		N=1
			型枠	一般・小型	m2	3.80		
				化粧	m2	0.62		
	河川構造物							
		護床工						
			底張りコンクリート					
			コンクリート	コンクリート 18N/mm2	m3	2.5	3	
			均しコンクリート	コンクリート 18N/mm2	m3	1.3	1	
	雑工							
		土工						
			掘削		m3	1.0	1	
			床掘		m3	0.5	0.5	
		復旧工						
			石積(すり付け工)					
				雑割石35cm	m2	2.6	3	
				胴込コンクリート	m3	0.3	0.3	



# 土量配分表

工種	種別	細目	記号	単位	復旧	雑工	地山の立積	変化率	盛土換算土量	配分計画
土工										
	切土工	礫質土	C(SE)	m3	6.9	1.0	復旧+雑工 7.9	0.9	7.1	6.8
	盛土工	流用土	B	m3	0.3		復旧+雑工 0.3		0.3	
基礎工										
	作業土工	床掘 礫質土	E(SE)	m3	7.9	0.5	復旧+雑工 8.4	0.9	7.6	6.3
		埋戻し 流用土	Fu	m3	1.3		1.3		1.3	
		切土整形	SL	m2	20.5		20.5			
		盛土整形	SL	m2	0.0		0.0			
作業残土処理工										
		礫質土		m3			14.6	0.9	13.1	13.1
	残土合計	地山換算		m3			14.6			





計 第 1-2 表

土 工

計 算 書

測 点	距 離	掘 削			盛 土			備 考
		C	平 均	立 積	B	平 均	立 積	
SECT 0.0		1.2						
SECT 6.1	6.1	0.4	0.80	4.9	0.0	0.00	0.0	
SECT 10.0	3.9	0.0	0.20	0.8	0.1	0.05	0.2	
SECT 12.6	2.6	0.9	0.45	1.2	0.0	0.05	0.1	
合 計	12.6			6.9			0.3	

計 第 1-3 表

土 工

計 算 書

測 点	距 離	切土法面整形			盛土法面整形			備 考
		L	平 均	平 積	平 均	平 積		
SECT 0.0		2.4						
SECT 6.1	6.1	1.6	2.00	12.2				
SECT 10.0	3.9	0.9	1.25	4.9				
SECT 12.6	2.6	1.7	1.30	3.4				
合 計	12.6			20.5				







## 計 第 2-2 表

## 作業土工

## 計 算 書

測 点	距離	床 掘 (礫質土)			埋戻し				平均	平積
		E	平均	立積	Fu	平均	立積			
SECT 0.0		0.9			0.1					
SECT 6.1	6.1	0.6	0.75	4.6	0.1	0.10	0.6			
SECT 10.0	3.9	0.4	0.50	2.0	0.1	0.10	0.4			
SECT 12.6	2.6	0.6	0.50	1.3	0.1	0.10	0.3			
合 計	12.6			7.9			1.3			

計 第 2-3 表                      ブロック積工                      計 算 書

測 点	距 離	コンクリートブロック積(1:0.4)			裏込砕石			備 考
		SL	平 均	平 積	Gv	平 均	立 積	
SECT 0.0		1.9			0.9			
SECT 6.1	5.8	1.2	1.55	9.0	0.6	0.75	4.4	
	2.5	0.9	1.05	2.6	0.6	0.60	1.5	
SECT 10.0	1.4	1.1	1.00	1.4	0.5	0.55	0.8	
SECT 12.6	2.6	1.3	1.20	3.1	0.6	0.55	1.4	
合 計	12.3			16.1			8.1	











計 第 3-2 表 底張コンクリート 計 算 書

測 点	距 離	コンクリート			均しコンクリート			備 考
		CO	平 均	立 積	均しCO	平 均	立 積	
SECT 0.0		0.2			0.1			
SECT 6.1	6.1	0.2	0.20	1.2	0.1	0.10	0.6	
SECT 10.0	3.9	0.2	0.20	0.8	0.1	0.10	0.4	
SECT 12.6	2.6	0.2	0.20	0.5	0.1	0.10	0.3	
合計	12.6			2.5			1.3	

計 第 4-1 表

雑工(撤去・復旧)

数量集計表

名称及び測点	すり付け工				作業土工		
	石積	ブロック積(控え35cm)		法面工	掘削	盛土	床掘
	雑割石φ0.35	平積	立積	張芝			
単位	m2	m2	m3	m2	m3	m3	m3
復旧	2.6						
撤去							
土工					1.0		0.5
計	2.6				1.0		0.5
	胴込コンクリート						
	$V=0.3 \times 1.17/10=$	0.3	m3				



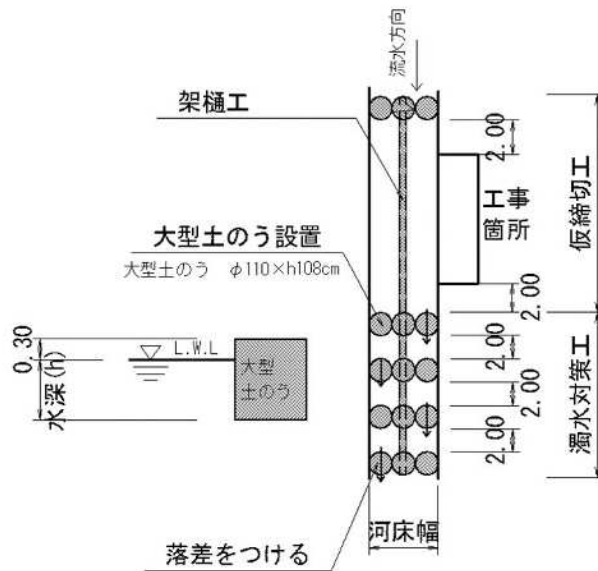






河川工事濁水対策標準断面

河川幅W<3.0の場合



復旧延長 L=12.6m

河床幅(上流) W=1.04m (SECT 12.6)

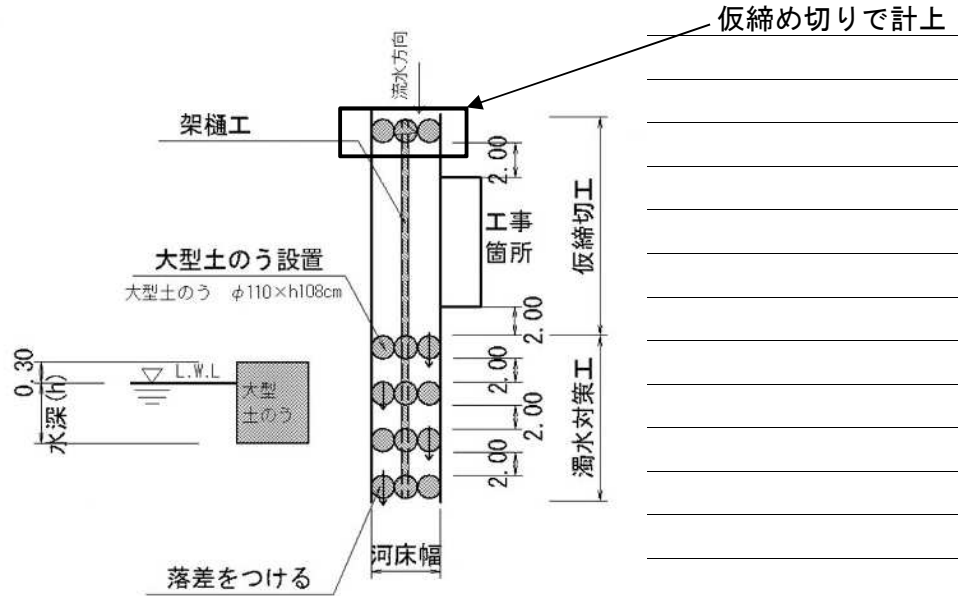
水位高 H=0.10m

大型土のう締切工  $(0.10+0.3) \times 1.04 \times 1 / (1.08 \times 1.10) = 0.4$  1.0 袋

架橋工  $12.6 + (1.0+2.0) \times 5 = 27.6$  m

河川工事濁水対策標準断面

河川幅W<3.0の場合



河床幅(下流) W=1.07m (SECT 0.0)

【大型土のう】

泥水対策  $(0.1+0.3) \times 1.1 \times 4 / (1.08 \times 1.10) = 1.4$  2 袋

計 第 5-5 表 仮設工 (水替工)

数 量 計 算 書

水替日数対象数量

ブロック積

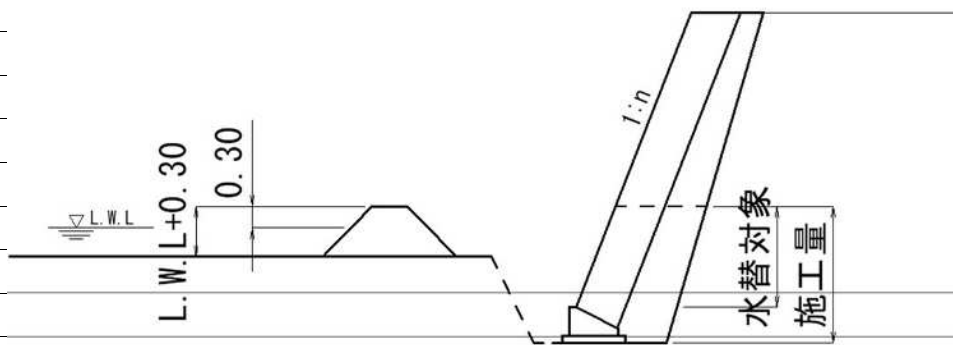
	施工延長 L=	12.3 m	10m当り
基礎工	コンクリート V=	1.0 m <sup>3</sup>	0.83 m <sup>3</sup>
	型枠 A=	4.3 m <sup>2</sup>	3.50 m <sup>2</sup>
	基礎材 A=	7.7 m <sup>2</sup>	6.30 m <sup>2</sup>

対象箇所	根入れ高 H=	0.2 m	
	平均水位 h=	0.1 m	
	護岸勾配 1:0.4		斜率 1.077
	A= (0.2+0.1+0.3) × 1.077 × 12.30 =		
	= 7.9 m <sup>2</sup>		

底張コンクリート 4.3 m<sup>3</sup>

小口止工 1 基

概略図



工 種	対象数量	算 式	日数	標準作業量
コンクリート基礎	1.0	1.0 / 5.0=	0.2	5 m <sup>3</sup> / 日
同型枠	4.3	4.3 / 15.0=	0.3	15 m <sup>2</sup> / 日
基礎材	7.7	7.7 / 155.0=	0.1	155 m <sup>2</sup> / 日
ブロック積	7.9	7.9 / 13.0=	0.6	13 m <sup>2</sup> / 日
底張コンクリート	4.3	4.3 / 4.0=	1.1	4 m <sup>3</sup> / 日
小口止工	1.0	1.0 / 1.0=	1.0	1 箇所 / 日
合計			3.3	

# 位置図

34.35115725852663, 133.0046060658823



この図は、国土地理院地図を使用したものである。